

建築研究資料 No.189 「建築物の自然換気設計のための風圧係数データベース」  
の公表について

国立研究開発法人建築研究所では、建築研究資料「建築物の自然換気設計のための風圧係数データベース」をとりまとめ、このたびウェブサイトに掲載しました。

風圧力推定に必要となる平均風圧係数は、自然換気・通風計画において、室内に導入する風量を算定するための境界条件として、自然換気・通風の可能性の検討に始まる基本計画段階から、開口部(窓、自然換気口、排気口等)、通気経路の設計段階までの検討に欠かせないものです。しかし、自然換気・通風の設計に活用できるような、多様な建物、周辺状況に対応した平均風圧係数データの整備は十分とは言い難い状況にありました。そこで、自然換気・通風設計に資する風圧係数データベース構築を目標に、理論的検討、風圧の現場実測、系統的な風洞実験を実施してきたところです。本資料は、それらの検討により整理した平均風圧係数データをとりまとめたものです。

自然換気・通風の計画・設計にあたって合理的に風圧係数を設定するための資料として、設計実務者の皆様にご活用いただけることを期待します。

ダウンロードURL

<http://www.kenken.go.jp/japanese/contents/publications/data/189/index.html>

**(内容の問合せ先)**

国立研究開発法人 建築研究所  
所属 環境研究グループ  
氏名 西澤繁毅 (にしざわ しげき)  
電話 029-864-6674 (直通)  
FAX. 029-864-6775  
E-mail: [nisizawa@kenken.go.jp](mailto:nisizawa@kenken.go.jp)

# 目次

はしがき

概要

## ABSTRACT

1. 序	1
1.1 研究の背景	1
1.2 研究の目的	1
2. 風洞実験方法	2
2.1 実験気流の作成と検証	2
2.2 風圧係数の定義	10
2.3 風圧計測方法	10
2.4 実験Caseと模型	11
2.5 戸建住宅	11
3. 風圧係数分布	48
3.1 集合住宅の風圧係数	48
3.2 体育館・工場の風圧係数	237
3.3 戸建住宅の風圧係数	269
4. 風圧係数の性状	543
4.1 風圧分布の特徴	543
4.2 補間法による風圧係数予測の検討	545
4.3 単独実験と密集域での各屋根形状	552
4.4 戸建隣接住宅による影効果	564
4.5 戸建住宅外皮風圧係数の領域平均	586
5. まとめ	652
本資料に関する発表論文	653